大小路地区引堤事業とかわまちづくり整 備事業が完成し、大小路都市緑地(川内川 大小路地区右岸河川敷)が、ピクニックや 地域イベントなどの市民の憩いの場として 利活用できるようになりました。

09

大

小

路

地

X

引

堤事業とか

わまちづくり

·整備事業完成

10月15日には、大小路地区引堤事業及 びかわまちづくり整備事業完成式典を国土 交通省九州地方整備局と本市の共催で開催 しました。





▲イベントの様子

10大ニュースの他本市に大きな影響を与えた

10項目を紹介します。

南九州西回り自動車道「阿久根川内道路建設促進決

・「第45回全国消防職員意見発表会」で市職員が最優

起大会」と「網津トンネル安全祈願祭」が開催

・台風14号接近に伴い、緊急安全確保を発令

・市消防局マスコットキャラクター誕生

ゴルフ場来場者2万人達成)

・バレーボール代表チームが本市にて合宿を実施

・市内最高齢110歳の濵田ミチさんに敬老金贈呈

・累計来場者数を更新!皆さんもご利用ください(入

来温泉湯之山館入館者100万人、樋脇グラウン

ド・ゴルフ場利用者20万人、大原野池公園パーク

・SS プラザせんだいで「日展鹿児島会」の展示や「日 本商業教育学会九州部会南九州支部・日本観光学 会九州・沖縄支部南九州部会及び高校部会合同学

第3次総合計画の策定に向けた薩摩川内市まちづ くりデザイン会議の設置と、第5期地区振興計画

・旧川内文化ホール緞帳「総親和と躍進」移設とお披

秀賞を受賞

会」など開催

策定に着手

露目会の開催

5年に1回開催の、全国和牛能力共進会 が52年ぶりに鹿児島県で開催されました。 全国41道府県から440頭の出品があり、 本県は、9部門中6部門で優等賞首席を獲 得し、本市の森永三徳氏も第7区(脂肪の 質評価群)に出品、優等賞5席を獲得しま した。

これらの成績により、本県は、種牛の部 において「内閣総理大臣賞」を受賞し、「和 牛日本一」連覇を達成しました。



「和牛日本 Ξ 
O
連覇に貢献

10

新たな薩摩

川内大使の就任

08

本市の魅力発信と交流人口の拡大による 地域の活性化が期待されます。





5月19日、漫画「Dr. コトー診療所」主人 公の Dr. コトー(五島健助)氏と同作品作者 の山田貴敏氏が観光大使に、また、6月 29日、男子バレーボール U18日本代表強 化委員の井上義浩氏がスポーツ大使に就任 されました。



国(内閣府)が公募・選定を行う「SDGs 未来都市」に本市が選定され、5月20日、 内閣府において野田地方創生担当大臣(当 時)から、田中市長に選定証が授与されま した。循環経済産業都市を目指す取り組み や「誰一人取り残さない」社会の実現に向け た各種取り組みの提案が評価されたもので す。あらゆる関係者と連携を取りながら、 SDGSの達成に取り組んでまいります。

05

玉

の

SI

D

G

S

未来都市に選定

07

摩動

内

0)

若者



8月、本市在住の新開誠也選手がジュニ アパンパシフィック選手権(競泳の国際大 会)男子バタフライで4位となり、9月開 催の栃木国体水泳少年男子バタフライで優 勝しました。

また、8月、本市在住の永田凜郎選手が アジアU18男子バレーボール選手権大会 に日本代表の一員として出場し、優勝しま した。

さらに、11月20日、川内北中学校吹奏 楽部が全日本マーチングコンテスト全国大 会に出場し、銀賞を受けました。マーチン グに取り組んで2年目で初出場と、鹿児島 県から全国大会への出場権の獲得は、17 年ぶりの快挙でした。







4月20日に京セラ㈱と、11月1日には 京セラコミュニケーションシステム㈱と立 地協定を締結するなど、本市での事業拡大 が進みました。また、「川内港久見崎みら いゾーン」や「高城産業用地」の整備も着実 に進んでおり、新たな産業拠点や雇用の創 出が期待されます。

また、7月26日、川内(火力)発電所跡 地を活用した、「サーキュラーパーク九州」 構想の実現に向けて、市、九州電力(株)、(株) ナカダイホールディングス、学校法人早稲 田大学および㈱鹿児島銀行の5者で、連携 協定を締結しました。SDGSの理念を踏 まえた循環経済産業都市構想の実現に向け た大きな一歩となりました。



5月25日、昭和47年開催の太陽国体当時 100163 の記念品やグッズの展示をはじめ、かごし ま国体への取り組みなどを紹介するイベン ト「国体開催500日前企画展太陽国体アー カイブ『太陽のこころ あの日の想い』」をサ ンアリーナせんだいで行いました。

また、8月には、本市で開催される空手道 競技の開催に向け、リハーサル大会を行いま した。

さらに、10月9日、1年前記念事業として、 市民運動会で国体ダンスを披露するとともに 子どもたちによるバルーンリリースを行い、 思いをバルーンに乗せて、華やかなイベント となりました。

今年10月の 本市開催に向 けた準備を着 実に進めてま いります。





5 | Satsumasendai city Public Relations, 2023.1.10